

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年 3月 1日

事業所名 スタジオそら池上

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	0	0	児童発達支援ガイドラインより一人あたりの床面積は確保できていますが、お客様の体格によっては狭く感じることあるため、予約時や活動内容を調整したいと思います。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	人員配置基準を満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	洗面所前や各ゲートに小さい段差があるため、事故が起こらないよう職員が付き添っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	5	1	0	ケース会議以外にも、終礼時に子どもの様子などを共有し、常に振り返りをしています。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	ソフト面については、頂いた意見を取り入れ対応しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページで公開しています。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	第三者評価は行っていませんが、社内でチェック機能を作り、定期的に評価しています。
	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	5	0	1	マニュアルの読み合わせやヒヤリハットの共有など社内研修を定期的実施しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	情報収集作業をスタッフと手分けをして実施しています。また要望の聞き取りも実施して、話し合いの上で計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	社内共有のアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	朝礼・昼礼・終礼時に話し合いをし、療育の方向性を決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	プログラム内容や反応、達成度を記録しているため、お客様に合わせたプログラムを実施しています。また、固定化しないよう引継ぎも積極的にを行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5	1	0	平日は個別療育を行ない個々の能力の向上を目的としています。休日や長期休暇中には集団での関わり方などを習得できるよう屋外活動やイベントを中心に実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	基本的には個別療育を中心に行っています。集団活動は、必要に応じて相談し、感染症対策を十分に配慮した上で、行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	打ち合わせの時に、当日だけではなく、前回の内容も併せて共有しています。人数が多い分、より効率的にできることが課題です。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	0	必ず終礼を実施し、当日のお子様の様子等を共有し日誌に記載しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	記録の書き方について、必要に応じて指導をしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	過去の記録をもとにモニタリングを実施し、その上でケース会議を行なっています。話し合いの上で、継続・変更の要否を決めています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	ニーズや必要性を考慮しながら、活動内容を検討しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	必要に応じて、管理者・児発管が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル対応）を適切に行っているか	5	1	0	学校のホームページより年間計画、学校行事を確認しています。掲載がない場合に保護者に確認を行なっています。土曜授業の把握やお子さんの学校での困りごとや学校側の対応、関係性などお子様の支援に当たる上で必要だと考えられる情報の収集方法を検討していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	0	該当する児童がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	保護者からご要望がある場合のみ実施しています。
	㉔	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	2	3	1	該当する児童がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	管理者もしくは児発管が大田区の事業所連絡会に出席しています。その際に他事業所と情報交換や研修を行なっています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	4	今年は感染症対策の為、例年行っているそらコンサートは実施しませんでした。今後も感染症対策を考慮し、実施の有無を決定していきます。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	3	大田区の事業所連絡会を通して、自立支援協議会等、関係機関と情報交換を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	希望があれば面談できるようにお声掛けさせていただいておりますが、今後も気軽にお声掛けいただけるように雰囲気を作りたいと思います。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	2	2	2	プログラムとしてのペアレント・トレーニングに関しては未実施の為、状況を見て実施できるか検討していきます。	
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	ご契約の際に、ご説明しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	フィードバック時に伝えきれない場合は、電話でお話したり、後日面談を設定するなどして話す機会を設けるようにしています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	4	保護者のニーズを聞き取り、必要に応じて検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情は出ておりませんが、ご意見・ご相談については迅速に対応するように心がけています。
	㉞	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	ホームページにそら通信として、定期的に情報を発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報については鍵付きの書庫で管理しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	子どもの理解度に合わせた指示の仕方など配慮しています。また、保護者の方には気軽にお声掛けいただけるよう普段よりコミュニケーションをとるように意識してまいります。手話等の手段や工夫の方法をより多く知れるように研修を実施していきます。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3	例年そらコンサートを実施し、地域の方にも参加してもらえようとしていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、実施できませんでした。感染症等の状況を踏まえながら検討していきます。

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	閲覧用マニュアルの設置を行なうとともに、新型コロナウイルス対策についても掲示し周知しています。職員に対しては、毎年読み合わせ研修を実施し内容の確認を行なっています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年に2回（10月・2月）に実施します。今後も訓練・研修などで理解を深めていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	定期的に社内研修を実施し、理解を深めるとともに注意喚起を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し理解を得たうえで計画に記載しているか	6	0	0	現在、対象となる児童がおりませんが、マニュアルに沿って対応をしていきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	0	基本的に食事提供は行っていません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ファイルを作成し、いつでも閲覧できるようにすることで注意喚起を行っています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。